

料金後納

～ 天井落下防止に関する最新ニュース ～

天井落下防止.com ニュース Vol.7 9月号

発送元：日栄インテック株式会社



0120-755-514

お気軽にお問い合わせください。

ゆうメール

子供のリスク（視野角と低身長）

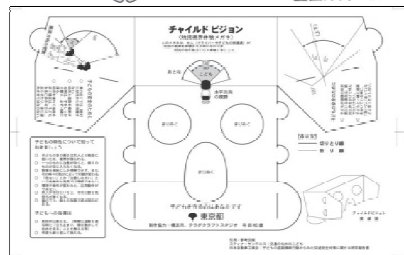
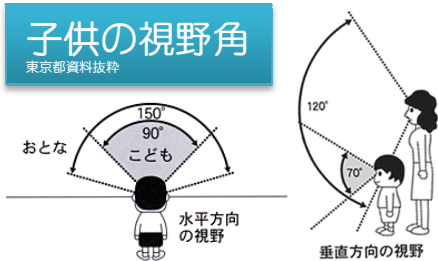
子供には特有のリスクがあります。代表的なものがチャイルドビジョンと、低身長・低姿勢です。

子供は目線が低く視野角も狭いため、危険が迫っても回避動作が遅れます。特に天井の場合は、大人ならば落ちる前から気づいていますが、子供の場合は落下し始めた天井が頭上に迫るまで視野に入りませんし、乳児ならば完全な不意打ちでしょう。

チャイルドビジョンについては、東京都やトヨタ等で啓蒙活動が行われており、左下のようなメガネで実体験することもできます。

子供の視野角

東京都資料技研



低姿勢時の衝撃！

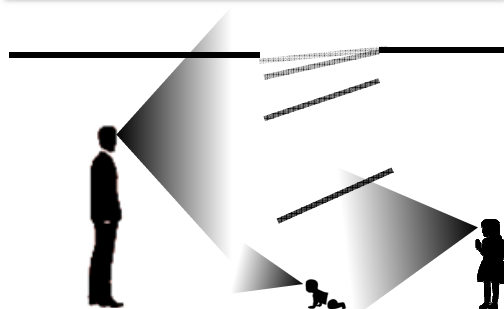
我せず取れる16ポンドの球も、子供は落とすでしょうし、寝ている乳児なら、ただでは済まない想定されます。

それは、受け取る位置と、受け取る体勢の問題なのです。視野角と低姿勢により、気づかない・衝撃も大きいシチュエーションが起こる場合があります。

直接的な表現のないイメージ図でも、明らかに危険とわかります。(右図)このようなことから、弊社では、特定天井はもちろんのこと、小規模な天井でも子供を守る必要がある施設では落下防止の必要性があると感じ、発信しております。

ボウリングの16ポンド(7kg)球でキャッチボールをすればわかりますが、大人に投げても怪

視野と姿勢の違いによる危険度のイメージ



BBクリップSPでスプリンクラーを守る

BBクリップSPは、地震時に暴れて壊れるスプリンクラーを天井と一体化させて守るサイド金具です。

今までのサイド金具ではCチャンの上にスプリンクラーを取り付けていました。そうすると、Mバークリップから滑る天井に、スプリンクラーヘッドが追従できず、天井との激しい衝突の末、天井ボードやサイド金具、スプリンクラーヘッド自身を破壊してしまいました。

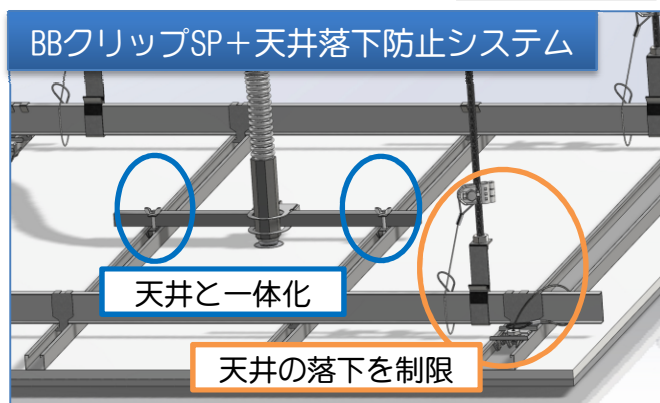
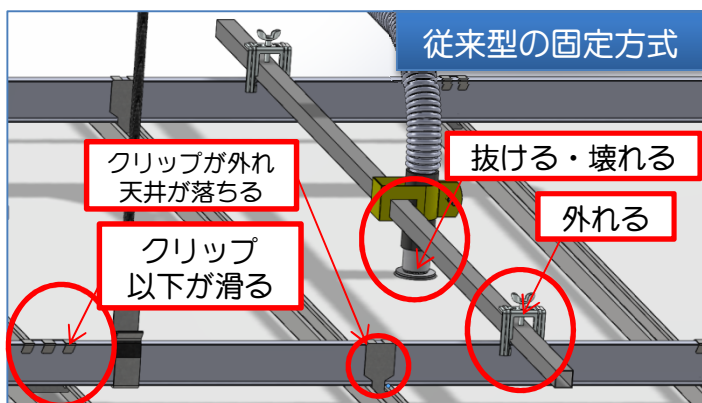
BBクリップSPと天井落下防止システムを併用した天井では、Mバーに強固にスプリンクラーヘッド

が固定されて、天井と同じ動きをするので、天井との衝突による故障や漏水が起こりにくくなります。また、天井落下時もBB力チットワイヤーにより落下距離が制限されるので、フレキの可撓範囲に収まります。

「推防災第24号」登録。(右) 総務省消防庁の提案するスプリンクラー構造を実現。



企画協力：株式会社内山産業



現地調査NG例

天井は、外側からは単純に見えますが内側は複雑です。工事がしたくても調査でNGと言うのは珍しくありません。アンカーを付ける構造部の強度もバラバラ、施工状態も品質も、溶接などの古い工法も混在しており、どんなに条件の甘い工法を作ったとしても為す術がないものが必ず出てきます。代表的なものが、「①設備との干渉②天井構成材が弱い③建物構造が弱い」これに加えて、「④古い工法⑤間違った工法⑥経年劣化・腐食⑦スラブ埋設配線・配管」があります。今回は、そういったNG事例を写真で紹介していきます。



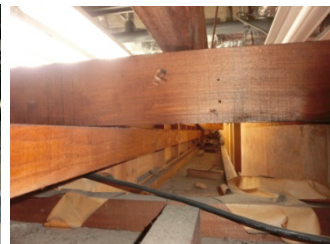
軽天金物が一部脱落。強度上、通常天井補強ができません。



全ネジ同士、全ネジと母屋の現場溶接があり、溶接部が錆びています。



ダクトが走っています。ブレース補強は出来な場合があります。



木の天井なので、通常天井補強ができません。

↓ 展示会・移転のお知らせ

R I S C O N 2 0 1 4 危機管理産業展 <http://www.kikikanri.biz/>

期間：10月15日（水）～17日（金） 10：00～17：00

場所：東京ビッグサイト 西棟 1・2ホール

日本最大級のリスクマネジメントの展示会に今年も出展します。耐震営業部からは天井落下防止システム、N-Safe等を展示、ご説明いたします。サンプルや模型も有りますので展示会ならではの商談が可能です。ぜひご来場下さいませ。

最寄り駅：

ゆりかもめ「国際展示場正門駅」・りんかい線「国際展示場駅」・各社バス「東京ビッグサイト」

事務所を本社から、御徒町第二ビルに移転します 2014年9月3日（電話番号も変わります。）

この度、事業部規模拡大に伴う事務所移転を行います。

新住所：〒110-0016 台東区台東3-42-5日栄インテック御徒町第1ビル7F

TEL：03-6756-0061（フリーダイヤルはこれまで通り0120-755-514）

FAX：03-5816-7160

新番号は8日開通、旧番号からは転送でつながりますが、お早めに番号と住所の変更をお願い致します。

N-SafeやBBカチットワイヤーの設置されたフロアも御座います。

今後共、耐震営業部をよろしくお願いいたします。



各イベントにご来場くださった方も、まだの方も、ご説明の不足点や、資料の要望、今後のご相談などさせていただきますので、お気軽に電話や、HPからのお問合せフォーム、メール (taishin-info@nichieiintec.co.jp) 等からお問合せ下さいませ。次回セミナー展示会のご案内は当ニュースレター、HPでお届けさせていただきますので、今後共、天井落下防止.comをよろしくお願いいたします。

HPでは施工事例や豆知識、展示会やセミナー情報などを紹介しております。アドレスは「<http://天井落下防止.com>」検索は、「天井落下防止」から。



発行元：日栄インテック株式会社 TEL:03-6756-0061

事業部移転により電話番号が変わりました。フリーダイヤルはそのままです。